

フードロス対策を目的に!! SDGs 自販機



国連サミットで2015年に採択された"SDGs(持続可能な開発目標)"で、削減すべき取り組みの課題の1つに挙げられているのが『フードロス』であり、まだ食べられるのに捨てられる、売れ残ってしまい廃棄処分される商品を減らすためのフードロス対策を考えた試みとして「SDGs自動販売機」が、富山県(富山市役所内)と滋賀県(守山市交流施設)にそれぞれ設置されています。

いずれも、賞味期限(約2ヶ月後)が迫った『飲み物』を通常定価の半額程度で販売する"フードロス対策自動販売機"であり、コーヒー(紅茶)類やスポーツドリンク類、炭酸飲料類等を中心に『80円』で販売し、商品のラインナップについては「在庫の状況」により変えていく方向で進められています(一般的な清涼飲料水の賞味期限については1年弱であります)。

どちらの県でも、本来ならば廃棄されてきた『飲み物』ではありますが、勿体ないという考え方を大切にしながら取り組んでいくことで、今後のフードロス問題を考えるきっかけになればと、SDGsの推進および啓発に力を注ぐ旨が根底にあり、今後も「SDGs自動販売機」の設置箇所を増やすことも検討しているそうです。

他にも、広島駅近くにある某カレー店の店頭で『レトルトカレー』の賞味期限が近い商品を格安(10~30円で販売したことも!!)で販売する自動販売機を設置し、頻繁に変わる"商品ラインナップ"にも人気が集まり、中には「築地のマグロカレー」「毛利元就の戦国カレー」等のユニークなオリジナル商品(毎週:約200食も売れる)も並ぶなど、ネット上でも話題になり、食品ロス削減に繋がる目的だけでなく、予想以上の売れ行きにより捨ててしまう(廃棄処分)考え方よりは、採算度外視ではないにしても、商品(食品)を無駄にすることなく安く提供したい気持ちが強く現れた結果(企業努力)ではないかと感じます。

先進国が便利(裕福)な生活を求めたことにより、生産や廃棄、運搬等に燃料を使い二酸化炭素を多く排出し、食べない(食べ残す)食品を作るために「多くの環境資源」を無駄にし、まだ食べられる食品等が多く捨てられた(廃棄された)状況こそが、飢餓および気候変動等の様々な諸問題を引き起こす大きな要因となっています。

日本をはじめとする世界各国での『食品ロス削減』に向けた多くの取り組みが行われていますが、劇的な解決策・結果等に結び付くこと迄には至っていません。これからも一人ひとりが地道な努力を続けることが求められています。

SDGsとは... 『より良い世界を目指そう!!』目標として17個を掲げており、地球上の誰一人として「不幸」にさせないことを目的としています。

- 目標その①... あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 目標その②... 飢餓を終わらせ、食料安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 目標その③... あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 目標その④... 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 目標その⑤... ジェンダー平等を達成し、全ての女性および女性の能力強化を行う
- 目標その⑥... 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 目標その⑦... 全ての人々の安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 目標その⑧... 包摂的かつ持続可能な経済成長および全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセントワーク)を促進する
- 目標その⑨... 強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進およびイノベーションの促進を図る
- 目標その⑩... 各国内および各国間の不平等を是正する
- 目標その⑪... 包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市および人間居住を実現する
- 目標その⑫... 持続可能な生産消費形態を確保する
- 目標その⑬... 気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 目標その⑭... 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標その⑮... 陸域生態系の保護・回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の防止・回復、生物多様性の損失を阻止する
- 目標その⑯... 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 目標その⑰... 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化



Point

SDGs自販機が登場し「80円」で販売 & 田中♥美絵子さん遂に結婚を発表!!

美絵子さん♥愛もトッパを目指します!!



末永くお幸せに!!

祝

金沢市議会議員の田中♥美絵子さん[45歳]が4月20日に婚姻届を提出し、この度めでたく御結婚と相成りました。

既に昨年8月に、お相手(エイム社長:山崎充浩氏[54歳])と長野県にてお二人で挙式を済ませており、披露宴等の予定はないようです。

フィットネスクラブ・エイムに通い始めた約5年前に出会い、約2年間の交際期間を経てお二人は結ばれたようで、美絵子さんからは『向上心のあるところに惹かれた』とのコメントが掲載され、婚姻届の証人欄には「かつての恩師」である「河村たかし氏」が記入し、お祝いメッセージとして『幸せになってちょーよ!!』と贈られました。

金沢市議会議員(2019年~)の活動に関しては、これまで通りの旧姓『田中』を使用し、結婚を機に今後も一層精進して参りますと語った上で、私生活に関しても「温かい家庭を築きたいので静かに見守ってほしい」と胸の内を明かした。

お相手の エイム・山崎社長も「お互いを尊重して支え合っていきたい」と仲睦まじいコメントを残しております。

今後の『市従労NEWS~みえこの時~』でも語ってくれるであろう"新婚秘話"に期待を寄せながら、お二人には心よりお祝いを申し上げます。

どうぞ末永く御幸せに!! 金沢市従業員労働組合 執行委員一同

金沢市従労

NEWS



第172号
発行 2021年5月7日
金沢市従労組 情報宣伝部

石川県『感染まん延特別警報(Stage-Ⅳ)』が4月28日発出!!



金沢市内でも昨今、新型コロナウイルス感染者が増加傾向にあるなかで、4月22日に西部環境エネルギーセンターに勤務する委託職員・男性の感染が判明し、18日まで勤務したのち22日に感染判明となり、既に感染が確認されていた家族の濃厚接触者であり症状は「無症状」とされています。

その前日の21日には、金沢市役所(第一本庁舎内勤務)職員の男性も自覚症状があったのち、PCR検査を受けた際に『陽性』であると判明し、17日まで出勤はしていたものの、職員は窓口対応等を行っていなかったため、職員および来庁者等に濃厚接触者はいなかったことで、金沢市保健所からの指示により「消毒」が行われた後は、翌日以降の業務は平常通りに開庁されました。

金沢市は今後についても、庁舎内も含めた各職場における"新型コロナウイルス感染拡大防止"に努めることは勿論、市民生活に影響を及ぼすことのないように対応をしていくとのことです。